

酒田出張所

がんばろう！東北

第78号

ニュース

平成26年9月3日発行

「川の通信簿」作成のため 現地地点検を実施！

河川空間の親しみやすさや快適性などを5段階で評価し、河川利用者の観点から満足度を評価することを目的に、全国の河川で「川の通信簿」の作成が行われています。

酒田出張所管内では、8月24日(日)に最上川周辺の3箇所の河川空間（最上川右岸の最上川河川公園、最上川左岸の落野目多目的運動広場、京田川左岸の京田川漕艇場）において、河川空間を利用している皆さまや自治体の関係者とともに、現地地点検を実施しました。

当日は、晴天に恵まれ暑い中での実施となりましたが、3箇所で延べ40人に参加をいただき、河川空間の現状について点検を行いました。

今回の点検結果を集計し、「川の通信簿」として後日ホームページ等で公表し、河川空間の良い点や悪い点についてみんなで情報共有することで、魅力ある河川空間の保全や整備に役立てたいと思います。



最上川河川公園を点検



高校ボート部員も点検に参加



京田川漕艇場で採点中



落野目多目的運動広場を点検

堤防強化工事で高校生が職場体験

夏の期間は、中高生や大学生などのインターンシップや職場体験が各地で行われていますが、酒田出張所管内の工事現場でも、8月28日(水)に建設業に関心を持つ高校生が、施工会社の職場体験として現場作業等を実践しました。

この日は、酒田光陵高校環境技術科2年生の3人が、工事も終盤を迎えている堤防強化工事の現場において、盛土の丁張設置、舗設作業の品質確認、舗装面積の実測などを体験しました。



現場代理人の説明を受ける



舗設後の温度を確認



盛土丁張設置を体験



舗装面積の実測

総合防災訓練を実施しました

日本海側を震源とする地震を想定した総合防災訓練が、防災の日の9月1日(月)に東北地方整備局管内の各地で実施されました。

酒田河川国道事務所でも、地震の発生や津波警報の発令などを想定した訓練を通じて、管内の河川や道路における被災状況の伝達や、情報共有の初動対応を行い、職員の防災能力の向上を目指しました。



出張所では情報を共有化



訓練中を玄関に明示

編集後記

河川巡視中に、スワンパーク付近でキツネと顔を合わせました。日中見かけることは珍しいので、思わずシャッターを押しました。(I)



ご意見・問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 酒田出張所
酒田市山居町二丁目12-14
TEL 0234-22-3604 FAX 0234-22-4314
URL <http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/>



← 携帯電話
「川の防災情報」はここからアクセスできます。
<http://iriver.go.jp/>